

2024年6月27日

13:30~16:00

長岡市中ノ島文化ホールにて

司会：山田 時代 副会長（新潟）

議長：小山 恒弘 会長（新潟）

出席者：26名

日本代協 雨宮理事

長野代協 中澤 駒澤 桐島 高木 山口 竹内 三輪 志摩 8名

群馬代協 中田 星野 久保田 中島 高野辺 伊波 田中 南雲 8名

新潟代協 小山 高橋 小川 山田 鈴木 庄田 桑原 木村 8名

新潟代協 斎藤（事務局）

議事録作成者：山田 時代（新潟代協） 斎藤（新潟代協事務局）

議事録確認者：長野代協中澤会長 群馬代協中田会長

挨拶（小山会長）

こんにちは。先ほど自己紹介しましたので割愛しますが、2年間お世話になります。中身のあ
る会議にしていきたいと思います。皆様のご協力をお願いしたいと思います。

先日三県の会長とブロック協議会の進め方を協議しました。会議の審議ルールについて統一見
解を決めさせていただきました。

上信越ブロック協議会の参加対象者は会長1名、副会長3名、委員長4名、合計8名を基本参加
とします。審議の時は各県8票の審議票を持つこととなります。当日欠席の役員がいた場合は、
欠席者の分は会長が持つというルールにしましたので、この2年間はそうしていきたいと思いま
す。すなわち審議時は合計24票で決めさせていただきます。

挨拶（雨宮理事）

おつかれ様です。第1回目のブロック協議会の開催おめでとうございます。先にブロックの全
体の形ですが、ブロック協議会は全国を17地区に分けて17のブロックがあります。そこを地
域担当理事が6名で担当しています。そこに地域担当理事が1人ずついますので、地域担当理事
も6名います。これは日本代協直属の会議体になります。この会議の主催者は日本代協でブロ
ック会長が共同開催者になるわけです。日本代協の各種方針や最新情報などはブロックを通
じて各県にしっかりと伝えていってほしいと思います。また各県からの意見をブロックで集約
して日本代協に伝えていただくという、中間的な位置になります。今ほど行われた各分科会
で、ブロックの委員長から情報伝達があったかと思います。これがとても大事で、各事業
を各県に伝えていく、落とし込んでいく役目になります。その血がスムーズに流れないと大
変です。この会議は年4回ありますが、ぜひ重く受け取っていただいて各県の運営に役立
てていただきたいと思えます。逆に私は、皆様の集約された意見を日本代協本会に伝える
役目になります。

さて、昨年6月に第1回目の会議が長野県でありましたが、昨年と今年では保険業界の様相が、
“がらっ”と変わった1年でした。私たちが築き上げてきた、そして私たちもおかしいと思
っていた非常識が表に出てきました。ただ、我々は歓迎すべき事項であると個人的には思
っています。

地域を代表してブロックの会議に出ている皆様は最新情報に触れられてラッキーだと思います。ぜひ、ここで知りえた情報は、地域の仲間に伝えてほしいと思います。

審 議

□審議事項 1

2024 年度 上信越ブロック予算案について小山会長より下記内容の説明があり、審議の結果全員一致で承認された。

収 入	金 額	備 考
ブロック対策費	1,060,000	日本代協より
公開セミナー補助金	100,000	日本代協より
収入合計	1,160,000	

支 出	金 額	備 考
旅費	374,752	3 県、6 月 9 月 2 回分
会場費・昼食代	55,660	6 月初回のみ昼食有
公開セミナー	300,000	長野代協主催
事務局費	120,000	新潟代協事務局
予備費	309,588	交通費等
支出合計	1,160,000	

□審議事項 2

2024 年度功労者表彰選出の件について、群馬代協中田会長から薊仁様（あざみひとし）を推薦したいと下記の通り紹介があり、全員一致で薊仁様を功労者表彰者として推薦する事が承認された。

薊 仁 様のご紹介

1. 群馬代協 13 代会長
2. 薊元会長は、副会長、支部長時代に伊勢崎支部に所属しており。正会員の増強では 13 名を精力的に勧誘の功績あり
3. 国民年金基金があった当時、個人代理店の店主および家族従業員を約 10 件の勧誘に貢献
4. 群馬県は高校生の自転車における交通事故が多い地域だが、高校生に対する安全の出前講座を多数開催、交通事故防止に精力的に貢献

以上の内容により功労者表彰の対象者として推薦したいと思います。

報 告

□報告事項1 兩宮理事

① 2024年3月7日、日本代協第7回理事会の報告

・小田島会長挨拶「損保4社の改善計画書が報告されたのでこれを踏まえ来週の活力研で一社毎には話し合いを行う。」

・委員会ごと事業計画の進捗状況の報告

企画環境：付加価値向上項目の達成率は前年を上回っている。代理店自身の挑戦から、お客様の挑戦にフェーズを変えての継続が必要

教育委員会：アカデミーの取組に代理店規模による濃淡がある。アカデミーの活用状況のを定性的に評価していく。トータルプランナー写真付き認定証の発行促進の依頼

組織委員会：委員会を横断した連携をはかり活動した
退会理由⑤～⑨の抑制とその分類つき報告があった

CSR委員会：全国で出前講座開催の好事例がでている。防災士を取得する会員が増えており同会とのタイアップをした企画を検討

広報委員会：2023年PR動画作成状況の報告

・活力研開催予定の報告

3/13 SJとMS 3/15 TNとADの個別開催

論議テーマのメインが、「信頼回復に向けた各社の取り組み」1社2時間、4社計8時間の開催となる。

・募集コンプライアンスガイド改定について

信頼回復に向けた損保協会の取組みの一環として、「関係法令の遵守」および「不祥事件」の項目を新設。また「保険料の領収」、「代理店の体制整備について」などの項目に見直しを行っている。当該ガイドは、消費者にも確認いただけるよう、損保協会のホームページにも掲載されている。

② 2024年5月10日、日本代協第1回理事会の報告

・小田島会長挨拶「5月および6月は、全国の総会が開催される。災害発生に伴って今考えるべき事、代協活動に対するお礼、有識者会議の話し等を会員の皆様へくれぐれもよろしく伝えてほしい。」

・6月13日通常総会の運営、付議事項を審議し可決承認を得た

・次年度の各委員会の委員推薦につき承認。委員会内およびブロックにおけるスムーズな運営のための「引継ぎ」の依頼あり

・会長懇談会での2023年取組表彰内容について、仲間づくり推進」ならびに「目指せ、三冠王！」の取組結果に対する表彰内容が決定

取組に関する表彰 合計474万円。仲間づくり推進（代協正会員増強運動）の表彰256万円、②仲間づくり「仲間づくり推進キャンペーン」の表彰34万円、三冠王の表彰（ダ218万円、金額決定につき全国一覧表の開示有

このうち、新潟、長野両県は基準IV3万円、年間連Q稼働達成、仲間づくりを獲得、連覇加算を、さらに長野はプラチナ三冠王（5冠）新潟はゴールド三冠王（4冠）を獲得

- ・第13回日本代協コンベンション PT の決定報告
本年度の PT メンバーの活動が開始した。アトラクションにつき実行効果が薄いためご当地 PR に予算を振り分けること、MC を理事以外から選定することが決定
- ・能登半島地震義援金給付について
最終集計金額は 8,164,707 円となり石川県に義援金全額を石川代協へ送り、使途は石川代協へ一任することとなった
- ・2024 年度「目指せ、三冠王!」の目標値の決定
全国の目標は 338 会員、新潟、長野は 7、群馬は 8 となった
- ・理事会報告とは別に会員数の減少トレンドの抑制や全国の会員の声に耳を傾けるため代協の魅力をより高める研究会が立ち上がるので皆様のご協力をお願いする
- ・1 日出張！代理店経営サポートデスクが本年度より実施され粕谷室長が全国の代協事務局に 1 日または半日常駐し現地での相談をうけるので活用願いたい
- ・近畿ブロック協議会の公開セミナーのアンケート結果が開示されたので今後のセミナー開催の参考にしてほしい
- ：活力研の開催に報告
3 月に 2 日に渡り保険会社 4 社ごとの活力研開催の内容につき報告
各社の信頼回復に向けた取組みつき討議した内容の説明

③ 2024 年 6 月 13 日 日本代協第 2 回理事会の報告

- ・2024 年度の日本代協会長・副会長・専務・常務理事の決定
横山副会長が任期満了で退任、副会長は 3 名体制となった
副会長担当業務は 魅力研が小俣副会長 委員会サポートが中島副会長・地域サポートが山中副会長となった
- ・企画環境委員会 松本委員長（再任）、教育委員会 雨宮新一郎委員長（新任）
組織委員会 藤山委員長（再任）、CSR 委員長 植村委員長（新任）
広報委員長 大和委員長（再任）、財務委員長 小俣委員長（再任）
- ・北海道、南・北東北ブロック 佐々木理事（再任）
上信越、東・南関東、東京ブロック 雨宮豊理事（再任）
東海、北陸ブロック 石川理事（新任）、近畿、阪神ブロック 小橋理事（再任）、
西・東中国、四国ブロック 三好理事（新任）九州北・南ブロック 郡理事（新任）

④ その他

- ：損害保険業の構造的課題と競争のあり方に関する有識者会議について
3 月から 4 回の開催があって終了した有識者会議について、同会議にオブザーバー参加した金澤専務が会長懇談会で発表した内容を説明。会議本体での発言はできないが、会議開催前の待ち時間や会議休憩時間等で出席有識者との意見交換が大変に有益であり、日本代協がオブザーバー参加者に選ばれていることの意義を案内。
金融庁 HP が前日にアップした報告書を確認してほしい、新たに報告書概要がアップされている
- ：日本代協派遣 広報委員の埼玉代協木村専務からのメッセージ
本年より新任なった雨宮担当ブロックの広報委員長より預かった第 1 回広報委員会の開催

報告と依頼事項の説明

好評である PR 動画の視聴依頼、「みなさまの保険状況」の活用について、各代協の活動内容のプレスリリースの発震状況を集約しているのでこれを教えて欲しい。

8 月の広報委員会全国一斉ミーティングで方法を共有し各県の情報発信の活性化をはかりたい

□報告事項 2

3 県会長からの現状と課題についての報告は下記の通り

代協名 会長名	現状と課題
長野代協 中澤純一	<ul style="list-style-type: none">●現状・ 5 冠達成（仲間づくり、ぼうさい探検隊、トータルプランナー受講者募集、アカデミー受講者募集、社労士認定）・ 4/5 幹事会開催・ 4/18 理事会開催・ 5/24 理事会、定時総会開催（約 60 名参加）・ 5/25 シニア会ゴルフコンペ開催・ 5/30 損保会幹事社の東京海上日動関口支店長と懇談・ 能登半島地震に被災された新潟代協会員様への義援金募集・ 仲間づくり 新規会員 2 名●課題・ 支部長が全員交代するため、代協活動の意義や目的をいかに共有できるか。・ 支部構成の在り方についてどのように議論を進めていくか。
群馬代協 中田全一	<ol style="list-style-type: none">1. 正会員増強について 前年度に代理店の合併、廃業等大きく正会員を減らしたため今年度は増強に努める。2. トータルプランナーの受講者募集については早い段階で情報を入手、推進していく。3. 代協アカデミーについては群馬代協独自目標を立てて推進していく。4. ぼうさい探検隊は地域に密着した活動で参加を働き掛ける。5. 防災士資格推進について 現在、防災士資格推進として受講料の支援を行っています。
新潟代協 小山恒弘	<p>現状</p> <ul style="list-style-type: none">・ 三冠達成に向けて 今年度より三冠の表彰制度は「仲間づくり」「損害保険トータルプランナー」「ぼうさい探検隊マップコンクール団体数目標達成」に絞られたことにより、組織委員会・教育委員会・CSR 委員会と連携を取り目標達成に向けて活動を行い 3 年連続入賞を狙います。 <p>仲間づくり 新入会員 8 店（目標達成） 退会 1 店</p> <p>4/11 新旧合同理事会（引継ぎ） 5/1 正副会長会議（ZOOM） 6/5 理事会・定時総会 6/20 理事会（ZOOM）</p>

	<p>今後</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「仲間づくり」については年間会員数＋ゼロを達成すべく退会対応に注意する ・「損害保険トータルプランナー」「ぼうさい探検隊」については早めの対策を行う ・会員のための新潟代協を目指す
--	---

◇3 県会長の報告後の質問

雨宮理事：群馬県の防災士取得の補助について詳細をお聞かせいただけませんか。

(中田会長回答)

社会福祉協議会と連携して防災学習ボランティアを行っている。小中学校に、総合的な学習の時間があります。学校側から防災について子どもたちに教えたいという要望があった時に、災害学習ボランティアというカリキュラムの研修を受けた人が学校に出向き授業をしています。持ち出し品ゲーム（これ持って逃げるぞ）とか、防災すごろく、風水害 24 というようなゲームで、それぞれで3時間くらいの単元で安中の代理店さんは行っているとの報告をいただいております。安中市の代理店がやっていたものを群馬県内にいる防災士と連携してこのような活動を全県的に広げていきたいと思っています。

□報告事項3

4 教育委員長からの現状と課題についての報告は下記の通り

委員会名 委員長名	現状と課題
組織委員会 山口哲也 (長野代協)	<p>◆2024 年度 第 1 回日本代協組織委員会（前任の高橋委員長出席）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 22、23 年度の取り組みが無駄にならないよう、24 年度事業計画は前任委員から確実に引き継ぐ。 ・ 代理店賠償セミナーは「仲間づくり」に活用するとともに、コンプライアンス研修として会員の全従業員が受講するよう幅広く周知する。 ・ 各都道府県代協会長・副会長に伝えるべきこと 「仲間づくり」→入会のみ目標 「会員増強」→入会・退会の差し引きプラス目標 日本代協がめざすのは「仲間づくり」 各都道府県代協がめざすのは「会員増強」 ・ 日新火災の手数料ポイントの要件に「代理店賠償保険加入」が加わったため、有力な見込み先として「仲間づくり」に取り組む。 ・ 第 2 回日本代協組織委員会は 7 月 5 日にリアル開催。 <p>◆7 月中旬にブロック組織委員会（WEB）開催を予定。</p>
企画環境委員会 田中孝司 (群馬代協)	<p>6/24 第 2 回日本代協企画環境委員会 2024 年度諮問事項</p> <p>1、代理店の価値向上策の定着と積極的な推進 →リスクマネジメント講座、ジギョケイ、社労士診断認証制度、 JSA-S1003</p>

	2, 募集現場の実態のモニタリングと対応策の実施（顧客本位の業務運営の妨げになると思われる事案も含めて）
教育委員会 木村修一 (新潟代協)	6/28 日本代協第2回教育員会参加予定 損害保険大学課程コンサルティングコースについて ・第1回目セミナー日程案について（Webセミナーの運営） 7月3日より10月17日まで23日開催 上信越ブロックは8月20日担当 ・今年度から消費者向け周知ポスター・チラシは教育委員が本年度分の必要部数を各代協に確認する。 日本代協アカデミーについて ・24年度三冠王ではアカデミーは対象項目ではなくなったが、アカデミーの推進目標について、具体的な目標数値については、6/28委員会までにまとめる。
C S R委員会 南雲正 (群馬代協)	地域社会のリスクの防止や軽減に対する取組の推進 ぼうさい探検隊マップコンクールへの取組、地震保険普及促進 こども110番の推進、ハザードマップ活用勉強会 地域との共存共栄の目的を果たすための取り組みを推進 献血活動、学校教育への取組、環境保護活動など

□報告事項4

今年度の公開セミナー開催計画について長野代協中澤会長から下記の通り報告があり、共有された。

1.事業名

伊那食品工業株式会社 最高顧問 塚越寛氏による講演会（仮）

2.事業目的

社是に、いい会社をつくりましょう ～たくましくそしてやさしく～ を掲げ、社員・地域・取引先を何より大切に思う塚越氏は、二宮尊徳を尊敬し「遠くをはかる者は富み近くをはかる者は貧す」という考えから、年輪経営を長きにわたり実践されています。

黄綬褒章や旭日小綬章、渋沢栄一賞、大臣賞、長官賞など個人・会社ともに数多く受賞をされています。塚越氏に、経済や生き方について過去・現在・未来を経験値からお話しいただくとともに、災害についても本社は山に面し主要工場付近には河川があり、実際にすぐ近くで大規模な土砂崩れがあった伊那食品工業さんのBCPについてもご講演いただきたい。

3.方法

紅葉が綺麗な時期に、伊那食品工業さん所有の本社付近の会場（3カ所のうちいずれか）をお借りし行う。（仮）

4.対象

会員・一般消費者

5.開催日時

令和6年10月末～11月上旬 14:00～（仮）

6. 事業費予算

300,000円

7. 備考

伊那食品工業従業員さんによる交通整理や会場準備も無償にてお手伝い
ただけると思っています。地元の方でも塚越氏のお話を聞ける機会がないので、一般も関心は
あると思われます。Webも併用してのハイブリッド開催も検討します。

◇公開セミナーへの質問

中島副会長（群馬代協）：何人位集客する予定ですか

中澤会長回答：非常に著名な方で、地元でもあまり接触することができない方なので、200名
から300名集めたいと思います。

中島副会長（群馬代協）：一般の方の方に対する周知について教えて下さい。

群馬でも参考にしたいです。

中澤会長回答：新聞やネットなどをつかって集めていきたい。

（雨宮理事ご意見）

人集めについては、取引先の従業員さん、関連があるところが宜しいかと思えます。茨城代協
でBM問題カルテル問題のセミナーをした時に、損保ジャパンの社員がたくさん集まったりと
いう前例もございます。いいセミナーなので関連があるところを洗い出していただき、関連会
社や組織へのお声掛けをすることが宜しいかと思えます。

□義援金贈呈

長野代協 163,645円、群馬代協 150,000円、新潟代協に義援金の贈呈が行われた

□次回開催日の確認

9月26日（木）13：30～ 中之島文化センターの予定

3回目12月19日（木）、4回目3月19日（水）はZOOMでの開催になります。

□閉会挨拶（中澤会長）

第1回ブロック協議会の会議ありがとうございました。この会議の準備にあたりまして新潟代協
の皆さん、事務局の斎藤さんありがとうございました。雨宮さんにも遠路はるばるありがとうご
ざいました。本日の審議の中で予算が承認されました。正式に本年度の事業が進んでいきますが、
上信越ブロックの職務として情報交換や取り組みレベルを引き上げていくことが役割であると記
載されていますので 各代協のレベルが引きあがるようお願いしたい。今日も意見が活発に出
ましたのでいい会議になったかと思えます。気をつけてお帰りください。お疲れ様でした。